



# 仁淀川町議会だより

2026.1 第82号



令和7年  
仁淀川町議会 会議録



議案の審議 そこが聞きたいQ&A(11月臨時会) ..... 3P~4P  
議案の審議 そこが聞きたいQ&A(12月定例会) ..... 10P~13P

11月臨時会

一般質問(5人が登壇) ..... 5P~9P  
議案の審議 そこが聞きたいQ&A(12月臨時会) ..... 14P~15P

12月定例会

意見交換会



下巣町長

## 町長行政報告

## 【職員採用】

一般行政職14人の応募があり、1次試験受験者12人のうち5人が合格。続く2次試験を経て3人を採用予定としました。

【大崎診療所の充実】

10月26日、旧吾川中学校  
体育館で合併20周年記念式  
典を開催し、行政・教育・福  
祉・医療などで長年ご貢献  
いただいた7人・5団体の  
皆さんを表彰しました。こ  
れまでの歩みに感謝すると  
ともに、今後のまちづくり

へとつなげる契機といったしました。

また、同日には庁舎駐車場で感謝祭やアトラクションを行い、町内外から約400人が来場し、大変盛況とな

【教育關係】

1月から高知県医療再生機構の支援により、心臓工コ-を実施できる専門技師を配置します。心臓疾患の検査・診断を町内で完結できるようになり、必要な場合は専門病院への紹介も迅速に行える体制が整いました。

【子ども議会】

案件が9月議会定例会だけではなく12月議会定例会にも上程されないことは非常に残念です。このことについて、町長は町民に対し、説明されることを望みます。

10月22日

10月22日には、議会の協力を得て、子ども議会を開催することができました。当日は、仁淀中学校、池川中学校からそれぞれ5人の子ども議員が、地域の課題について質問をしました。貴重な体験ができてよかったです。

## 【教育委員会の状況】

【教育委員会の状況】  
令和7年10月1日から教  
育長不在となり、3人体制  
となっています。  
現在は佃和仁教育委員が  
教育長職務代理者として会  
を代表しています。

たとの報告を受けています。こうして、町内の子どもたちが自分たちの周りの地域社会に関心を持ち、具体的に関わる意識が、将来にわたって、育ってくれることを期待しています。

**【はたちのつどい】** 役場本庁1階多目的ホールにおいて、1月2日に実施する予定です。対象者は20歳の方とし、32人中26人の参加予定となっています。



## はたちのつどい

11月  
臨時

## 議案および議決結果

| 議員各位が賛否表明  |      |
|--|------|
| 件名及び提案理由   | 議決結果 |
| 令和7年度仁淀川町一般会計補正予算（第3号）について<br>※令和7年度仁淀川町一般会計補正予算（第3号）を定めるもの  | 全員賛成 |
| 令和7年度7災第1号町道安居渓谷線道路災害復旧工事請負契約の締結について<br>※令和7年度7災第1号町道安居渓谷線道路災害復旧工事の予定価格が5,000万円以上であるため、契約に際して議会の議決を求めるもの | 全員賛成 |

議案の審議そこが聞きたい  
-第5回(11月)臨時会-Q  
&  
A

■令和7年度仁淀川町一般会計補正予算（第3号）について

ていきたい。

問 若藤議員 旧大崎小体育館跡地の駐車場整備について地元の反対が随分あつたと聞いていますが、地元の了解は得られたのか。

答 大石総務課長 アスベストが広範囲に含められている。耐震性がなく倒壊すればアスベストの飛散は免れないと説明し解体の賛成をしていただいた。今後の活用については、駐車場整備が基本にはなるが地元の意見を聞き対応していく。

問 若藤議員 解体するとしても地元と話し合って住民も使えるよう整備をしていただきたい。

答 片岡町長 今後取り壊しや、いろいろな施設の整備については地元の皆さんと一緒に協議しながら予算化として進め

元々学校用地として活用するために寄附をしていただいたと聞く。職員間で経緯の共有はしっかりとしたいただきたい。

問 藤原議員 リーディング事業の地域課題解決魅力化への調査の説明を受けたが、どういう調査をするのか。

答 片岡町長 国から今年度第三次要望書寄附をされた土地であることは知らなかつた。40年以上前のことになるかと思うが、なるべく記録にとどめて情報共有はしていくたい。

問 竹本議員 リーディング事業の説明を町長から一回受けたが、事前に全員協議会で詳しい説明をした上で上程をすべきではないか。

問 片岡町長 町づくりを自ら考え行動する高齢者の育成。

- ・住民の移動支援・視察の受け入れや勉強会の実施。
- ・外貨を稼ぐ滞在型観光の企画実施検証。
- ・住民と行政がともに描くコミュニケーションハブの在り方と導入の課題を検討していく。

答 片岡町長 県中山間対策課、長寿社会課、NPOフレイルサポート仁淀川、（社）医療経済研究機構が構成員として行う。住民皆さんに展開する必要があり、丁寧に説明していただきたい。

問 大野（直）議員 リーディング事業は本町

# 第5回11月臨時会 Q&A

を越えた事業であるか。

答 片岡町長

県も今後事業展開するにあたり、観光資源の見直しや、観光バスのタイアップなどいろいろな仕組みが考

えられている。調査で一定の検証をし、国に報告していく。

問 野村議員

土居川上流で観光客がアクトティビティをしているが



旧大崎小学校体育館

トイレがなく明戸岩が非常に衛生上悪いという話が出ている。

答 井上池川支所長

アクトティビティ業者の関係ではないかと思い、現地を確認したが、事実確認はできなかつた。簡易トイレなどを業者で構えてもらい、衛生上住民が不安にならないよう指導する。

この入札が取り消しになる前から現在に至るまでの流れを見て、慎重さが足りないと考える。説明を。

答 大石総務課長

技術力の向上が見込めるところを考え、町長と共に改正を行つた。

最低制限価格について現在90%で統一されていると思う。工事内容によって変動させるべきではないか。また、発注時の工事価格については非公開にしてはどうか。

答 片岡町長

最低制限価格を85%にすることも検討したが、近年の入札記録を見たらやはり抽選が多い状況。裏を返せばそれくらい仕事がない状況であるのではないかと推測した。

親がしつかりしている業者であれば、500点以上で参加し、ある一定技術を学ぶ機会をと思い点数を下げ重にする。

答 片岡町長

**■令和7年度7災第1号  
町道安居渓谷線道路災害  
復旧工事請負契約の締結  
について**

問 竹本議員

P点が最低650点となつていたが、今回の入札公告は500点以上となつていて。なぜか。

この工事はほとんどアンカーワークであり、専門的な分野に入る。入札公告を出すときに、慎重な手順を踏んで行うべき。

工事が安全に仕上がるかどうかを考えたときに、経験のある評価点の高い会社に絞って入札をさせるべきだ。8億円をかけ、小さな工事になれば大きな問題となる。

問 竹本議員

最初の入札公告は業者のP点が最低650点となつていたが、今回の入札公告は500点以上となつていて。なぜか。

親がしつかりしている業者であれば、500点以上で参加し、ある一定技術を学ぶ機会をと思い点数を下げた。

今後の発注については慎重にする。

答 片岡町長

# 一般質問 5人が登壇 町政にズバリ！

## 目的

- \*行政の現状や課題を把握し、その適正性をチェックする。
- \*住民の声を代弁し、行政に意見や要望を伝える。
- \*政策を提案し、行政の改善を促す。
- \*質問と答弁を通じて、行政情報を公開し、住民の理解を深める。

## 一般質問

### 仁淀川町内に学習塾開設の準備について

答 運営開校目指し準備する



問 片岡智準議員



過疎少子化現象の一端に  
学習塾の不存在があるので  
はないか。  
子ども人口の町外流出を  
阻止し、人材を育成する仁  
淀川町直営による学習塾開  
設を検討してみてはどう  
か。

答 片岡町長

教育は、将来の地域を支  
える最も重要な基盤であ  
る。子どもたちが学びを通  
じて、自ら人生を切り開き、  
多様な生きる力を育むこと  
が、これまで以上に求めら  
れている。  
「学びの町」の実現に向  
け、本町では、保育所、こ

ども園、小・中学校まで地  
域と心が合わさった感じの  
德育、体育バランスのある  
発達を町全体で支えていく  
必要があります。学習塾開  
設にあたっては、さまざま  
な課題があることも認識し  
ており、幅広く意見を伺い、  
子どもたちの未来のため全  
力で取り組む。

問 片岡

私が提案する「学習塾」

は世間一般的の学習塾とは少  
し異にするのですが、町  
長の説明した塾も絶対に進  
めてほしい。塾の内容は当  
分の間読書を中心とし、速  
読の能力をつける。本を読  
み終わると、読書ノートに  
「題名、簡単な印象」を書  
くだけでいい。学校の本も  
同じ要領で読み、学校教育  
と並行して行えるので学力  
低下の心配はない。

答 町長

速読は国語力を高め非常  
に重要ということで英語力  
も必然的につくという結果  
が出ております。来年度中  
の塾設置に向けて取り組ん  
でいる。

### 問 片岡

答 町長

世の中は図書室をなくす  
か縮小する方向に動いてい  
ます。読書する方が少なく  
なり、スマホゲームに夢中  
になるなど、まさに日本全  
体で危機的状況となっています。本町の子どもたちが  
「本塾」に参加するかは分  
かりませんが、子ども・親  
世代にどれだけ理解を得ら  
れるかによって「開設」「継  
続」かが決まります。

私は子どもたちに「学びのスイッチ」を入  
れるタイミングを考えてお  
り、今後はさまざまな学習  
方法を取り入れ進めていき  
たい。

答 吉川教育次長

図書室では、年々蔵書購  
入費を増額し、学校では多く  
の本を読むことで「多読  
賞」を構えるなど、積極的  
に読書の取り組みを進めて  
いる。



交流センター図書室

## 一般質問

## フレイル予防の取り組みは



問  
おおののなおたか  
**大野直孝議員**

東大の研究でも介護状態になりにくい効果が示されている。これらを継続し、住民が住み慣れた地域で健やかに暮らせるることを目指す。

## 全国での取り組み状況は

答  
町長

本町の活動は大きく二本柱で進めている。

- ・健診での問診・健康教育や国保データでのハイリスク抽出を行い、保健師・栄養士などが個別支援や通いの場への参加促進を実施。

・住民主体の活動として東大方式のフレイルチエツク導入後にサポート・養成を行い（令和元年度開始、現在までに多数養成）、週2回・3ヶ月の運動・栄養・口腔・社会参加プログラムを実施している。

中総合プログラム「ハツラツツ」を実施しており、年間延べ7千人超で収容を超過つつある状況。令和8年度に厚生労働省の100%補助事業を活用し、地域と協

実施場所が狭いが、対応はどうするのか。

現在は大崎で月・木に実施し多くが車で来ているが、将来の運転不能や免許返納を見据え、移動手段の確保を重視し、地域交通計画を見直していく。

特に山間部では高齢者が孤立しやすい。移動支援やオンライン参加など新しい仕組みの導入はあるか。

議の上、建物改修で会場拡大を図るため、予算措置を検討している。

問  
大野

少子化対策として出産・育児期の支援を重視していく。主な施策は、助産師による助言・産後ケア（訪問・通所・宿泊）、産前産後家事支援、ファミリーサポート

本町に待機児童はなく、  
ファミリーサポートターによ  
る一時預かりや、発熱時  
の一時送迎・預かりなどの  
サービスが充実している。  
相談体制も整備済みで、今  
後も住民ニーズに応じて必  
要なサービスや働き方支援  
を順次拡充していく考えで  
ある。

## 問 大野



フレイル

## 一般質問

これまで質問してきた内容について再度確認する



問  
藤原  
大議員

答  
執行部

- ①国道33号高規格道路、越知仁淀区間については問題の洗い出し、意見交換を繰り返している段階。
- ②少子化が進む教育環境の課題として、切磋琢磨する機会が少なく、社会性や集団の一員として自覚が弱いことが指摘されている。そのため中学校統合を進めていく。
- ③地域長制度により、インフラ整備に交付金を活用し好評いただいている。未設置の地域にも引き続き制度説明を続ける。
- ④野菜加工施設からの排水による白いヘドロのよう

- ⑤マイナンバーカードの普及率は53・3%から78%に上昇、普及促進施策の終了などにより伸び悩んでいる。マイナ保険証は10・7%から30・5%に上昇。
- ⑥災害時の対応として翌朝の積雪予想時には、担当部署の職員が6時30分から出勤している。
- ⑦産後ケア施設の共同設置などの協議には至っていない。経済的負担軽減策や、ファミリーサポート事業などにより対応。
- ⑧町内診療施設の診察状況は令和5年度2万6千790人で、令和6年度は92・2%、令和7年度予想は85・4%と減少しているが診療体制は現状を維持していきたい。
- ⑨まちづくり総合計画についてはつきりと用途を区分けすることは難しいが、商店街の機能不全は問題、宮崎の河原を観光

- ⑩2014年に続き2024年も消滅可能性自治体という評価で2050年には町民は1千821人の予想。少しでも鈍化させたため移住、出産支援などを広く取り組む。
- ⑪ソーラーパネル設置のため町内施設の屋上を5カ所調査中、森林伐採など
- ⑫防災計画は令和6年度に更新された。簡易版の冊子を配布し住民の避難への関心を高めていく。
- ⑬指定管理や業務委託の制度は適宜見直していく必要がある。飲酒運転については規定通り指定取り消しを行つた。
- ⑭責任割合5対5の事故を起こした職員の処分について、進捗は

なものやにおいて対策を講じてきたが改善されず、現在は新たに過橋を設置し試運転中。

- ⑮夏休み期間に中学生向け無料バスを実施し主な行先は図書館だった。好評をいただき、来年度は小学校高学年も対象に考えている。
- ⑯桜地区の人気スポーツに撮影ステージを設置し、平等な観光機会の提供を狙う。
- ⑰町道など、土地の登記が遅れている。世代が変わるために完了を。
- ⑱1人増員で対応している

## 政治家の寄附は禁止、有権者が求めることも禁止されています



総務省なるほど！選挙「寄附の禁止」

総務省 寄附の禁止 検索

(公財)明るい選挙推進協会

明るい選挙推進協会 三ない運動 検索

今年度途中から1人増員で対応している。

問  
藤原  
大石総務課長

答  
1人増員で対応している

の中心地として県のアクションプランを考えている。

ないが安全運転を呼び掛けていく。

⑯桜地区の人気スポーツに撮影ステージを設置し、平等な観光機会の提供を狙う。

町道など、土地の登記が遅れている。世代が変わる前に完了を。

答  
1人増員で対応している

# 一般質問

## NPO法人の政治選挙活動について

答 特定の候補者を応援する、選挙運動は、法律上認められない。



問 竹本文直議員

町長選挙において、町長は、NPO法人の全面的な支援を受け当選された。NPO法人の政治活動、選挙活動は、どこまで許されると考えるか。

答 片岡町長

NPO法人は主たる目的が政治活動でない限り、政策提言などの一定の政治的な活動は可能。ただし、特定の候補者を応援する選挙運動は、法律上認められていない。

問 竹本

特定非営利活動促進法第2条の2項2号において、

主たる目的ではない政治活動は許されるが特定の候補者を当選させる目的、または、落選させる目的の活動はできない。

来月の町議選で特定の議員を落とすという噂がグループ内にある。

答 町長

NPO法人として応援でなく、会員が個人の判断で応援。

日本国憲法第21条の表現の自由があり、町長は、憲法の擁護義務がある。

住民の方々に支持を得られる仕事をしていく。

問 竹本

町から1千500万円を超える支援金が出てている法人が、組織を挙げて首長の席を狙いにいくことに疑問を感じる。町民全体に目を向けて町政運営を求める。

答 町長

11月26日に第2回コンソーシアム会議が開催され、牧野富太郎博士に関係する植物分類学科の創設について正式に提案をした。知事から「植物分類学科の新設について、関係市町村長の意見を尊重しながら検討するよう指示があつた」との報告があつた。

ある一つの団体のためには、仕事をしたようなつもりはありません。

## 佐川高校の存続問題

答 4町村と協力し存続させる

問 竹本

佐川高校の魅力化に向け、積極的に提案をしていく。関係町村がしっかりと協力し、取り組む必要がある。

牧野博士に関連した学科の創設などを提案する。と9月議会で答弁されている。その後どのような提案をされたか。

答 町長



佐川高校

問 竹本

4町村の13人の議員が、佐川高校魅力化を進める議員連盟を立ち上げ、議連としての考え方を、ワーキンググループに提言した。

4町村がまとまらない

と、絶対前へ進まない。

答 町長

近隣市町村長と共に、佐川高校の魅力化を積極的に進め、佐川高校存続に向けて、頑張っていく。

## 一般質問

交付件数は903件で、利用枚数が9千850枚で交付率は50%、そのうち利用率も50%と低い水準なので持続可能な交通ネットワークの

地域ごとの利用状況は、今の価格になって3年、病院・役場へはバス利用で次の便まで4～5時間待てずタクシー利用になるので券は半年でなくなる。「もっと増やして」の声。近所の人たちがたびたび車で送ってくれるがお金を受け取らないので限定券ではなく地域流通品券に振り替えは可能ではないか。

答 片岡町長

国民健康保険は

新生児からは免除すべき。何人で税額はいくらか聞く。国民健康保険には、ほかの保険にはない均等割の制度がある。全国知事会・全国市長会の要望で令和4年度から未就学の子どもの均等割が減免措置が取られたが子育て支援に温かい本町免除の決断を求めます。

答 町長



大崎診療所



問 藤堂賢太郎議員



**国民健康保険の均等割、未就学児免除を現行制度上適当でない**

問 藤堂

14人の均等割合計額は15万4千218円です。

答 井上町民課長

すべての世帯員が一つの地区保険給付の権利があるので世帯人数応分の均等割保険税の負担を求めており国保制度が普通・特別・両調整交付金の補助金を受けている。国保に加入の未就学児は10月末時点で14人で町交付金維持のため本町独自の措置は現在考えてない。

す。

出し物は歌謡曲、寸劇、踊りなど特別なものがあるわけではありません。しかし、地域住民が一堂に会して大きな声を出し、拍手し、談笑することで、喜びや哀愁に空気が変化、地域のつながりや絆が深められ、言葉で語りつくせない感情が湧き、名残り尽きない別れの状況を目の当たりにします。

(片岡智準 記)

**地域タクシー券 増刷と活用方法は検討と振り替え**

再構築を進め、タクシー券の増刷や燃料代の振り替えも検討したい。タクシー券をもつと使って利用率を上げてほしい。

## コラム (1) “芸能祭鑑賞記”

本町ではコロナ下を除き、毎年芸能祭が開催され、多くの反響を呼んでいます。今年の会場は仁淀多目的研修集会施設で開催し大盛況、開幕から閉幕までの間に帰宅する方は少なく、舞台の幕が下りると観客はお互いに「また来年会いましょう…」など別れを惜しむ光景が毎年見られ、出演者にも達成感のような充実した気持ちを持ち合わせています。

しかし、開催には会場までの送迎や出演される皆さんにはそれなりの準備が必要で大変なご苦労は掛けますが、これで地域が一つになり、個々の方の感情に刺激を与えていることに思いをはせ、来年も開催をお願いしたいと思いま

12月  
定例

# 議案および議決結果

議案の議決結果

## 議員各位が賛否表明

| 件名及び提案理由   | 議決結果 |
|--|------|
| 専決処分の報告について<br>※令和6年度（繰越）防災・安全交付金事業 町道家古屋岩丸線道路改良工事は請負契約の変更の結果、500万円以下の変更契約であるため、議会の委任による町長の専決処分事項の指定についての規定により、専決処分していたものを報告するもの | 報告のみ |
| 専決処分の報告について<br>※物損事故に係る和解について  | 報告のみ |
| 仁淀川町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について<br>※令和8年度から子ども・子育て支援法に規定する「乳児等のための支援給付」が制度化されることに伴い、本条例を制定する                                | 全員賛成 |
| 仁淀川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について<br>※児童福祉法等の一部改正に伴い、本条例の一部を改正する   | 全員賛成 |
| 仁淀川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について<br>※児童福祉法等の一部改正に伴い、本条例の一部を改正する   | 全員賛成 |
| 仁淀川町農業集落排水事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について<br>※県の指導により、本条例の一部を改正する   | 全員賛成 |
| 仁淀川町農業集落排水処理施設の管理に関する条例の一部を改正する条例について<br>※標準下水道条例の改正により、本条例の一部を改正する  | 全員賛成 |
| 仁淀川町グリーンフォレストセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について<br>※新たな客室の増設及び近年の物価高騰に伴い料金を改定するため、本条例の一部を改正する                                       | 全員賛成 |
| 仁淀川町簡易水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について<br>※県の指導により、本条例の一部を改正する   | 全員賛成 |
| 仁淀川町簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例について<br>※国土交通省水管理・国土保全局通知に基づき、本条例の一部を改正する  | 全員賛成 |
| 仁淀川町デイサービスセンター「ひなた荘」の指定管理者の指定について<br>※仁淀川町デイサービスセンター「ひなた荘」の指定管理を定める  | 全員賛成 |
| 仁淀川町集落活動センター山村自然楽校しもなの郷の指定管理者の指定について<br>※仁淀川町集落活動センター山村自然楽校しもなの郷の指定管理者を定めるもの   | 全員賛成 |
| 仁淀川町グリーンフォレストセンターの指定管理者の指定について<br>※仁淀川町グリーンフォレストセンターの指定管理者を定めるもの   | 全員賛成 |
| 仁淀川町安居渓谷森林総合利用施設の指定管理者の指定について<br>※仁淀川町安居渓谷森林総合利用施設の指定管理者を定めるもの   | 全員賛成 |

| 議員各位が賛否表明  |                  |
|--|------------------|
| 件名及び提案理由   | 議決結果             |
| 仁淀川町池川439交流館の指定管理者の指定について<br>※仁淀川町池川439交流館の指定管理者を定めるもの   | 全員賛成             |
| 仁淀川町移住交流拠点施設の指定管理者の指定について<br>※仁淀川町移住交流拠点施設の指定管理者を定めるもの   | 全員賛成             |
| 仁淀川町観光センター等の指定管理者の指定について<br>※仁淀川町観光センター等の指定管理者を定めるもの   | 全員賛成             |
| 令和7年度仁淀川町一般会計補正予算（第4号）について<br>※令和7年度仁淀川町一般会計補正予算（第4号）を定めるもの  | 全員賛成             |
| 令和7年度仁淀川町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について<br>※令和7年度仁淀川町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）を定めるもの  | 全員賛成             |
| 令和7年度仁淀川町国民健康保険直診勘定特別会計補正予算（第1号）について<br>※令和7年度仁淀川町国民健康保険直診勘定特別会計補正予算（第1号）を定めるもの                                      | 全員賛成             |
| 令和7年度仁淀川町介護保険特別会計補正予算（第2号）について<br>※令和7年度仁淀川町介護保険特別会計補正予算（第2号）を定めるもの  | 全員賛成             |
| 仁淀川町過疎地域持続的発展計画の変更について<br>※仁淀川町過疎地域持続的発展計画の内容を一部変更しようとするもの   | 賛成多数<br>反対:岡田、藤崎 |
| 令和7年度道路メンテナンス事業町道大崎線（川口橋）橋梁補修工事請負契約の締結について<br>※令和7年度道路メンテナンス事業町道大崎線（川口橋）橋梁補修工事の予定価格が5,000万円以上であるため、契約に際して議会の議決を求めるもの | 全員賛成             |
| 財産の取得について<br>※令和7年度（町単）仁淀川町消防団小型動力ポンプ積載購入事業における財産取得費用の予定価格が700万円以上であるため、契約に際し議会の議決を求めるもの                             | 全員賛成             |

| 動議   |                           |
|--|---------------------------|
| 町道安居渓谷線入札等に関する調査特別委員会より議会議長への告発依頼<br>提案者:大野 直孝議員 | 賛成多数<br>反対:藤堂、竹本<br>退席:藤原 |

※読後、議会だよりに対するご意見、ご感想をお寄せください  
 (仁淀川町議会事務局) ☎0889-35-1081  
 ☎781-1592 吾川郡仁淀川町大崎200番地  
 ※メールアドレス gikai@town.niyodogawa.lg.jp  
 ※議会を傍聴しませんか  
 (日程は、防災無線などでお知らせいたします)





**12月  
臨時**

# 議案および議決結果

## 議案の議決結果

## 議員各位が賛否表明

| 議員各位が賛否表明  |                             |
|--|-----------------------------|
| 件名及び提案理由   | 議決結果                        |
| 仁淀川町議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について<br>※仁淀川町議会議員の期末手当の支給率を見直すため、本条例の一部を改正するもの | 全員賛成                        |
| 特別職の職員等の給与、旅費等に関する条例の一部を改正する条例について<br>※特別職の職員等の期末手当の支給率を見直すため、本条例の一部を改正するもの            | 全員賛成                        |
| 仁淀川町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について<br>※人事院勧告等により、給与制度の見直しに伴う所用の措置を講じるため、本条例の一部を改正するもの   | 全員賛成                        |
| 仁淀川町コミュニティバスの指定管理者の指定について<br>※仁淀川町コミュニティバスの指定管理者を定めるもの                                 | 全員賛成                        |
| 仁淀川町町民バス・仁淀川町スクールバスの指定管理者の指定について<br>※仁淀川町町民バス・仁淀川町スクールバスの指定管理者を定めるもの                   | 賛成少数により否決<br>賛成:野村、岡田、大野(直) |
| 令和7年度仁淀川町一般会計補正予算（第5号）について<br>※令和7年度仁淀川町一般会計補正予算（第5号）を定めるもの                            | 全員賛成                        |
| 令和7年度仁淀川町国民健康保険直診勘定特別会計補正予算（第2号）について<br>※令和7年度仁淀川町国民健康保険直診勘定特別会計補正予算（第2号）を定めるもの        | 全員賛成                        |

問 若藤議員  
町民バス仁淀川は現在運

## ■仁淀川町町民バス・仁淀川町スクールバスの指定管理者の指定について

**答 片岡町長**  
いつのタイミングで再編  
か分からぬため、あえて  
公募は3年間とした。  
9年度か10年度に代わる  
前提で指定管理を再度公募  
した。

問 藤原議員  
初め指定期間が1年、継続の場合は指定期間が3年程度から改正であれば指定期間は、いか。  
1年がいいのではな

**答**　片岡町長　令和9年から10年に地域交流の再編を予定している。その際に金額などに多大な影響を及ぼすため今回公募した。

問 藤原議員  
12月定期会で提案された  
指定管理はすべて非公募で  
1社の継続であるが、今回  
なぜ公募にしたのか。

## ■仁淀川町コミュニティバスについての指定管理者の指定

議案の審議  
そこが聞きたい Q & A  
—第7回(12月)臨時会—

問  
若藤議員  
計画に具体性がないと  
いつてい。17年間事業を  
続けていれば万全の注意を  
払っていても事故は起こ

答岡町長  
片岡町長  
13人がゴーレム免許保持者である。事業計画も妥当かつ事故防止と安全管理も徹底した計画が練られていく。非常時にも対策がとられており、企業努力によるコスト面も考慮し運営にふさわしい団体である。

問 若藤議員  
ダンプ・ミキサー車の運転と、乗客を乗せるバス運転とは全く畠違いだと思う。審議委員会はこの無事故無違反を信用したが、どうのような答申をしたのか。

運転手は18人予定しており、13人は確保している。うち2人は非常時に対応できる職員と聞いており、指定管理を受けたら募集を行うと確認している。

3社とも安全運転管理表彰を高知県から受けているが、無事故無違反の事業所である。選定委員からは安全面についての質問はなかつた。

転手は何人確保しているのか。バス運行の実績は全くないが、審議委員会は何を基準に安全性を判断したか。

答 岡町長  
事故に関わった方が運転手になつてゐるかは分から  
ない。

問 大野（直）議員  
事故の種類は、別物である。予定される運転手がこの事故を起こしたのか確認したい。

1回目の選定審議会では安全について議論がなかつたが、新しい業者になるのであれば4月1日から住民の皆さんに迷惑をかけない運行が必要と考え、2回目の選定審議会をするように指示した。

問岡田議員  
万円安い。2回目の審議会は町外の者から審議委員会を選んでの結果であり私は問題ないと思うが、町長はもつと手前に議案に出すべきだった。

**答** 片岡町長  
事故があつたことは今初  
めて知つた。選定審議会に  
おいて申請書類に表彰の件  
は書かれており、ガイドラ  
インのとおりコスト面や安  
全確保を重視して指定管理  
を町民バス仁淀川にお願い  
したい。

問 大野(直)議員  
指定期間が1年として  
慎重にするための期間であ  
ると思うが。

答 大石総務課長  
1回目、2回目のそれぞ  
れの審議会でも新規参入者  
が選ばれている。1年が妥  
当であるとの答申。

問 片岡議員  
今回は3社のJVとなつ  
ているが、運行管理責任を  
決めてから出すべき案件で  
はないか。

答 片岡町長  
新しく法人を作る必要が  
ある。管理者は四国運輸局  
の資格者がつくようになつ  
ていい。

問 岡田議員  
2回慎重に審議会を行  
問題ない。クリーンな政治  
をやつてもらいたい。

答 片岡町長  
憲法擁護義務があるの  
で、当然である。

問 竹本議員  
町内の総合的な交通体系  
の見直しを行う準備期間で  
今までどおり業者にしても  
らう説明があつたが間違い  
ないか。

答 片岡町長  
地域交通の再編のため金  
額や路線、人員も大きく変  
わることも踏まえて対応で

きる業者を選定したいため  
選定審議会を改めて行つた。  
指定管理の枠組みの中  
で公募をあえて行つた。

問 竹本議員  
交通体系を見直すのであ  
れば、今までどおりの業者  
にお願いしてよかつたのであ  
はないか。「計画上は800万円  
金額が少ないと伺つて有  
る」と言う岡田議員の発言  
にも非常に違和感を持つ。  
なぜ一議員がそこまで言え  
るのか。

答 片岡町長  
自分の判断は矛盾してい  
ない。

問 藤原議員  
バスとダンプの運行実績  
は違う。現在、町民バス仁  
淀川は会社として成立して  
いるのか。

答 大石総務課長  
議会で可決されれば法人  
化に向けて早急に進めてい  
く。

問 藤原議員  
4年前の秋葉の宿の指定  
管理で、法人化されていな  
い理由で否決されている  
が。

答 片岡町長  
議会議決後に法人格を有  
することとして公募をかけ  
ている。

答 大石総務課長  
町の指定管理すべてが法  
人ではない。しもな郷や  
中津観光協会は法人の登録  
ではなく団体である。

問 片岡議員  
秋葉の宿とバスの運行管  
理は別物である。法人登録  
をし、運行管理責任者を決  
めておかないと気がつく。  
思うが。

答 片岡町長  
30日以内に法人格を持つ  
ようにしている。法人がで  
きたときには運行管理者な  
どを配置するように審査会  
資料には書かれている。

問 藤崎議員  
3年前は選定委員は6人  
で、今回は3人と聞いてい  
るが理由は。

答 大石総務課長  
今回の会社の運転手は町  
出身者か。高齢のドライ  
バーが多くないか。免許の  
取得がきちんとされている  
か。

答 大石総務課長  
3年前は慎重を期するた  
めに6人とし、今回は公募  
2回目なので3人とした。

答 片岡町長  
町内6人、町外12人。最  
年長は71歳、一番多い年齢  
層は60歳代である。

答 片岡町長  
大型二種持ちは9人。あ  
とは大型一種持ちである。

答 大石総務課長  
大型一種でも講習を受け  
れば有償運送は可能。

問 藤崎議員  
町長が安全性を重視する  
ために2回目のプロポーザ  
ルをしたが、どの点が安全  
性に重視されていると受け  
取ったのか。

答 荒木企画振興課長  
事前に町長から確認して  
おきたいことを審査会時に  
業者へ伝えて委員の判断材  
料としてもらった。教育委  
員会、企画振興課から各  
点ずつ質問をした。

問 竹本議員  
大型二種を持つても緑  
ナンバーの大型バスには乗  
れないと。バス協会の指定す  
る講習を受けなければなら  
ないが計画はあるのか。

答 荒木企画振興課長  
受講予定となつており、  
運輸局にも指導していただ  
く。

○仁淀川町町民バス・仁  
定淀川町スクールバスの指  
定管理者の指定について

・討論  
**〔反対〕若藤議員**

審議委員会は、プレゼン  
の内容だけで一番重要な安  
全性については一切触れて  
いない。17年間の実績は提  
出されない。言いにおけるき  
れいごととはレベルが違う。  
今回の決定

には安全性も全く確保され  
ていないため反対をする。  
執行部も1年間のお試し  
期間を設け、心配な点はあ  
ると思うが賛成する。

**〔賛成〕大野(直)議員**  
以前の会社は独占してい  
るといつても過言ではない  
。執行部も1年間のお試し  
期間を設け、心配な点はあ  
ると思うが賛成する。

**〔賛成〕片岡議員**  
3社の中の運転手がトン  
ネル内で点灯せずに車を走  
らせており、危機管理がで  
きてない。安全管理が徹底  
できていないため反対す  
る。

**〔賛成〕岡田議員**

この3年間で(株)仁淀  
川マネジメントサービスは  
2回の人身事故を起こして  
いる。金額についても前回  
も450万円安かつた。2回審  
議会をやり、結果が今の会  
社を選んだ。この提案につ  
いては賛成である。

**〔反対〕藤崎議員**

安全性の理由の具体性が  
分かりにくいため納得でき  
ない。実績をもつと重視す  
べきだ。人を乗せて走ること  
と、物を載せて走ること  
は同等に比較はできないた  
め反対する。

**〔採決〕**  
賛成少数で否決された。

## 町民の皆さんと議会議員との意見交換会 池川

**開催日時** 2025(令和7)年11月27日 19:30から概ね1時間半

**開催場所** 池川コミュニティセンター4階ホール

**出席者** 議会議員10人全員、地域住民26人

**議題** 議会運営や議会に関する意見交換および地域課題に関する意見交換

本意見交換会は、令和2年に制定された議会基本条例3条に基づいて行われたもので、今回で3回目となる。

### 重要な発言の要点

#### 小中一貫校の再考に関する議論

小中一貫校の再考では、町民からは賛同の声が多かったにもかかわらず、議会では地域活性化や防災面、複式学級の教育格差などを理由に否決された。議員全員の意見を聞きたい。

反対派議員は、住民全体の意見を重視し、複式学級にもメリットがあると主張、賛成派議員は「子どもファースト」の観点から集団生活や教育環境の改善を訴えた。

地域活性化については、移住者や共働き家庭への学童の人数制限、体育館の雨漏り、交通手段の改善など、具体的課題が住民から提起され、議員はこれらの要望を執行部へ伝達し、対策を求める答えた。

議会改革では開会時間や、開催時期の見直し、議員定数・報酬の再検討、選挙の在り方や時期の統一などが議論された。

町民からの意見は今後の議会運営に活用され、執行部への要望や質問の結果はネット配信や議会だよりで公表される。

副議長から、今後も意見交換会を継続していく意向が示され閉会した。



交換会の様子

## 仁淀川町議会 映像配信のご案内

### ●アクセス方法

スマートフォンなどの視聴

「議会だより」の表紙のQRコードから

パソコンで視聴

仁淀川町のホームページから

### ●ライブ(実況生中継)定例会・臨時会の実況中継

議会開催当日(実際の議会進行から2~5分遅れ)見逃した場合や再度視聴する場合は、VOD配信をご利用ください。

### ●VOD(録画)配信

議会の開催後1週間~10日後(平成元年12月議会以後のもの、おおむね4年間)。

**仁淀川町議会 映像配信**  
Streaming Media

トップページ
会議名でさがす
議員名でさがす

**ライブ(生中継)**

▶ **ライブ(生中継)を見る**

現在、ライブ(生中継)は行っておりません。  
 ライブ(生中継)の日程は議会日程をご覧ください。

**VOD(録画)配信**

会議名でさがす
議員名でさがす

用語で検索  
 検索  
検索対象は、会議名、議員名、質問項目です。

**議  
会  
日  
記**

令和7年9月

|         |                               |
|---------|-------------------------------|
| 6日      | 大崎地区敬老会、下名野川・長坂・二ノ滝合同敬老会      |
| 13日     | 池川中体育祭、森地区敬老会                 |
| 16日～18日 | 定例会、全員協議会                     |
| 18日     | 議会だより編集委員会                    |
| 19日     | 町道安居渓谷線入札等に関する調査特別委員会         |
| 20日     | 寺村地区敬老会                       |
| 21日     | 池川小大運動会                       |
| 22日     | 四国四県町村長・議長大会                  |
| 23日     | 越知町コスモスマつり                    |
| 24日     | 町道安居渓谷線入札等に関する調査特別委員会         |
| 25日     | 正ノ石地区敬老会                      |
| 26日     | 合併20周年記念式典・祝賀会                |
| 27日     | 吾川郡町村議會議長会                    |
| 28日     | トップセミナー                       |
| 29日     | トッピングセミナー                     |
| 30日     | 国道33号整備促進同盟会高知県協議会四国地方整備局要望活動 |
| 31日     | 令和7年度高知県戦没者追悼式                |

11月

|     |                           |
|-----|---------------------------|
| 1日  | 令和7年度高知県戦没者追悼式            |
| 2日  | 町道安居渓谷線入札等に関する調査特別委員会     |
| 3日  | 議会だより編集委員会                |
| 4日  | 臨時議会、全員協議会、議会運営委員会        |
| 5日  | 県選出国会議員と町村議會議長との意見交換会     |
| 6日  | 第69回町村議會議長全国大会            |
| 7日  | 町道安居渓谷線入札等に関する調査特別委員会     |
| 8日  | 産業建設常任委員会                 |
| 9日  | 議会運営委員会                   |
| 10日 | 町道安居渓谷線入札等に関する調査特別委員会     |
| 11日 | 第69回町村議會議長全国大会            |
| 12日 | 町道安居渓谷線入札等に関する調査特別委員会     |
| 13日 | 産業建設常任委員会                 |
| 14日 | 議会運営委員会                   |
| 15日 | 町道安居渓谷線入札等に関する調査特別委員会     |
| 16日 | 議会だより編集委員会                |
| 17日 | 別府小・ふたば保育所合同運動会           |
| 18日 | 県選出国会議員と町村長・町村議會議長との意見交換会 |
| 19日 | 仁淀地区秋季戦没者追悼式              |
| 20日 | 仁淀地区秋季戦没者追悼式              |
| 21日 | 町道安居渓谷線入札等に関する調査特別委員会     |
| 22日 | 越知町コスモスマつり                |
| 23日 | 町道安居渓谷線入札等に関する調査特別委員会     |
| 24日 | 合併20周年記念式典・祝賀会            |
| 25日 | 吾川郡町村議會議長会                |
| 26日 | トッピングセミナー                 |
| 27日 | 仁淀川町健康福祉大会                |
| 28日 | 名野川地区敬老会                  |

**議長一口メモ**

**「小中一貫校について」**

少子化が進むにつれ、今後、ますます複式学級が多くなると思われます。

中学校の統合と小中一貫校化の検討をすることが、子どもたちの未来への責任だと私は思います。

統合は、生徒数を増やし、専門的な教育機会を充実させる最も最良の方法だと私は思います。

しかし、地域の宝である学校の存在が薄れることや、通学の安全といった不安も痛いほど理解できます。

今後においても地域や保護者の声を丁寧に聞き、教育の充実と、地域とのつながりができるような取り組みの推進も大切ではなないでしょうか。

一日も早く小中一貫校を進めていくことが、子どもたちの未来のためにも大切だと思います。

議長 大野 弘



町内の商店を巡ろう！

## 「スープカレー・トランス」



- ・営業時間 昼 9:00~17:00 ※16:00 (ラストオーダー)  
串カツ営業毎週木曜~土曜日17:30~21:00 ※20:00 (ラストオーダー)
- ※要予約
- ・定休日 毎週水曜日(変更の場合あり)
- ・住所 高知県吾川郡仁淀川町大崎474-12 (TEL 070-8515-4504)

### 店長からのコメント

京都和食料理人のだしを生かした本格スープカレー専門店。夜は、串カツを中心に一品料理からお酒を楽しんでいいただけます。

|      |      |       |
|------|------|-------|
| 議長   | 委員長  | 委員長   |
| 大野弘直 | 竹本直孝 | 藤原彦太郎 |
| 委員員長 | 副委員長 | 委員長   |
| 大野文弘 | 賢太郎  | 源彦大   |

(藤原大記)  
まだまだ至らぬ点、改良の余地が多くあると存じます。今後もより良い紙面作りのため、皆さんの率直なご意見・ご感想をお寄せいただけると幸いです。  
4年間本当にありがとうございました。

4年間の感謝を込めて  
このたび、一期4年間の議員任期を終えるにあたり、議会だより編集委員長という大役を務めさせていただきました。

議会だよりは、町民の皆さんに定例議会の内容や委員会の活動報告を分かりやすくお伝えし、町政への関心を深めていただくための大切な橋渡し役です。この4年間、「気軽に手に取つてもらえる紙面」を目指し、文字数を減らし、写真を増やすなど、読みやすさの工夫に試行錯誤を重ねてきました。

**編集後記**